

令和4年度 一人一人の確かな学力のために

4年

		学年の目標	1学期末の児童の様子	3学期末の児童の様子
基礎・基本	国語	<ul style="list-style-type: none"> <li>漢字の確実な定着を目指します。学期末、学年末のテストで90点以上を合格とし、8割以上の児童が合格できることを目指します。小テストでは100点になるまで間違い直しを行います。</li> <li>文章を正確に読み取る力を高めることができるように、根拠となる言葉やキーワードとなる言葉にサイドラインを引き、考えながら読むことができる児童を目指します。</li> <li>物語文、説明文が正しく読み取れるようにします。そのために根拠となる文章に着目し、見つけられるようになるようにします。また、あらすじや要約の書き方を指導し、書くことで文章の要旨を捉えられるようにします。</li> </ul>		
	算数	<ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項の定着を図るために、eライブラリアドバンス等タブレット教材を繰り返し活用して、問題を確実に解くことができるように取り組みます。答え合わせを行い、間違いを直す習慣を付けられるようにします。</li> <li>単元のテスト直しを実施し、内容の理解を定着させます。</li> <li>上記の事を行い、知識・技能の項目を全員が9割以上定着できるようにします。</li> <li>思考力を高めるために、答えの求め方やなぜそうなるのか説明を書くことを行います。</li> </ul>		
	その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>学校図書館を活用して、週1回程度図書の貸し出しを行い、読書に慣れ親しませます。普段から、マイブックを用意し、本をすぐに読める習慣を身に付けさせます。また、「読書貯金」に読んだページ数を記録させ、全員が年間7000ページを達成できるようにします。</li> <li>タブレットを多く活用し、タイピングの技術向上、調べ学習でインターネットの活用、発表資料の作成等ができるようにします。</li> <li>ふるさと学習では江戸扇子を作成します。作るだけでなく、歴史や工程、職人の思いなどにも触れて地域を愛する気持ちを育てます。</li> <li>社会「ごみのゆくえ」や理科「季節の生き物」、外国語活動などの学習からSDGsについても触れ、世界の環境について何ができるか考えられる児童を育てます。</li> </ul>		
思考力・判断力	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習課題に対して、予想を立てて追求していく学習方法が身に付けられるよう、学習のめあてや課題をもち、振り返るという活動を継続的にを行います。また、考えたことを自分の言葉で書いて表現することを積み重ねます。</li> <li>自分の考えをもち、友達に伝え合うことができる児童を目指します。そのために、クラス内や小グループでの話し合い活動をフェイスシールドを着用しながら行い、自分の考えたことを伝え合ったり、友達の意見との違いを考えたりできるように指導します。</li> </ul>			
学習習慣・学習規律	<ul style="list-style-type: none"> <li>話すこと、聞くことの大切さを意識化させるために、聞いている人の方を向いて話すこと、相手の話を受けて話すこと、話している人の方を向いて聞いたリメモを取りながら聞いたりすることを指導していきます。</li> <li>家庭学習を60分取り組むことを目指します。そのために、自主学習を行う機会を設定し、よく取り組んでいる児童のノートを紹介したり、「鹿骨東小家庭学習のきまり」を参考にしたりして、自分の課題に合った学習に取り組めるように段階的に指導していきます。</li> </ul>			